

科目	数学①	学年	1年	担当者	藤原 有希
1. 指導目標	<p>(1) 正負の数，文字式と一元一次方程式，平面図形，比例反比例などについての基礎的な概念や原理・法則を理解するとともに，事象を数理的に捉え，数学的に表現・処理できる技能を養う。</p> <p>(2) 数の範囲を拡張し，数の性質や計算について考察する力，文字を用いて数量の関係や法則を考察する力，図形の性質や関係を直感的に捉え論理的に考察する力，関数関係を見出し，その特徴を表，式，グラフを使って考察する力などを養う。</p> <p>(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度，多面的に捉え考えようとする態度を養う。</p>	3. 評価の観点	<p>「知識・技能」・「思考・判断・表現」・ 「主体的に学習に取り組む態度」</p>	4. 評価の方法	<p>定期試験・レポート 授業の様子（活動・ノート・ふりかえり） 課題ノート（新Aクラス中学数学問題集）</p>
2. 指導方法	<p>4つの領域「数と式」，「図形」，「関数」，「データの活用」の学習活動に加え，数学的活動を行うことで生徒は事象を数理的に捉え，主体的に数学の学習に取り組む態度を養うことができると考えている。そこで，次のような数学的活動に取り組む。</p> <p>ア 日常の事象を数理的に捉え，数学的に表現・処理し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動</p> <p>イ 数学の事象から問題を見だし解決したり，解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする活動</p> <p>ウ 数学的な表現を用いて筋道立てて説明し伝え合う活動</p>	5. 教科書・教材・テキスト等	<p>「数学の世界1」（大日本図書） 新Aクラス中学数学問題集1年（6訂版）</p>	6. 年間計画	<p>【1学期】</p> <p>1章「数の世界のひろがり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数の範囲の拡張</li> <li>・加減乗除の四則計算</li> </ul> <p>2章「文字と式」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字を使って式を表現する</li> <li>・文字式の演算</li> <li>・文字式の有用性</li> <li>・文字式を使って関係性を表す</li> </ul> <p>【2学期】</p> <p>3章「1次方程式」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・等式の性質、方程式とは</li> <li>・1次方程式の解き方</li> <li>・1次方程式の有用性</li> </ul> <p>4章「量の変化と比例，反比例」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<math>y</math>は<math>x</math>の関数である</li> <li>・比例の意味と式、グラフ</li> </ul> <p>【3学期】</p> <p>4章「量の変化と比例，反比例」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・反比例の意味と式、グラフ</li> <li>・比例，反比例の利用</li> </ul>

科 目	数学②	学 年	1 年	担当者	今 澤 宏 太
1. 指導目標				3. 評価の観点	
(1) 平面の図形，空間の図形，データの分析などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数理的に捉えたり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。				「知識・技能」・「思考・判断・表現」・ 「主体的に学習に取り組む態度」	
(2) 図形の構成要素や構成の仕方に着目し，図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力，データの分布に着目し，その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり，不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。				4. 評価の方法	
(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度，多面的に捉え考えようとする態度を養う。				定期試験・ノート（新Aクラス中学数学問題集）・レポート・ふりかえり・行動観察	
2. 指導方法				5. 教科書・教材・テキスト等	
各領域の学習やそれらを相互に関連付けた学習において，次のような数学的活動に取り組むものとする。				「数学の世界1」（大日本図書） 新Aクラス中学数学問題集1年（6訂版）	
ア 日常の事象を数理的に捉え，数学的に表現・処理し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動				6. 年間計画	
イ 数学の事象から問題を見だし解決したり，解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする活動				【1学期】	
ウ 数学的な表現を用いて筋道立てて説明し伝え合う活動				5章 平面の図形	
				1節 平面図形とその調べ方	
				2節 図形と作図	
				3節 図形の移動	
				【2学期】	
				6章 空間の図形	
				1節 空間にある立体	
				2節 空間にある図形	
				3節 立体のいろいろな見方	
				4節 立体の表面積と体積	
				5節 図形の性質の利用	
				【3学期】	
				7章 データの分析	
				1節 データの分析	
				2節 データにもとづく確率	
				3節 データの利用	

科目	数学①	学年	2年	担当者	島橋 尚吾
1. 指導目標	<p>(1) 文字を用いた式と連立二元一次方程式、1次関数などの基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 文字を用いて数量の関係や法則などを考察する力、関数関係に着目し、その特徴を表・式・グラフを相互に関連付けて考察する力、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。</p> <p>(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとする態度を養う。</p>	2. 指導方法	<p>各領域の学習活動に加え、数学的活動を行うことで生徒は事象を数理的に捉え、主体的に数学の学習に取り組む態度を養うことができると考えている。そこで、次のような数学的活動に取り組む。</p> <p>ア 日常の事象を数理的に捉え、数学的に表現・処理し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動</p> <p>イ 数学の事象から問題を見だし解決したり、解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする活動</p> <p>ウ 数学的な表現を用いて筋道立てて説明し伝え合う活動</p>	3. 評価の観点	<p>「知識・技能」・「思考・判断・表現」・ 「主体的に学習に取り組む態度」</p>
				4. 評価の方法	定期試験・ノート（新Aクラス中学数学問題集）・レポート・ふりかえり・行動観察
				5. 教科書・教材・テキスト等	「数学の世界2」（大日本図書） 新Aクラス中学数学問題集2年（6訂版）
				6. 年間計画	<p>【1学期】</p> <p>1章 式と計算</p> <p>1節 式と計算</p> <p>2節 式の利用</p> <p>3節 関係を表す式</p> <p>【2学期】</p> <p>2章 連立方程式</p> <p>1節 連立方程式</p> <p>2節 連立方程式の解き方</p> <p>3節 連立方程式の利用</p> <p>【3学期】</p> <p>3章 1次関数</p> <p>1節 1次関数</p> <p>2節 方程式とグラフ</p> <p>3節 1次関数の利用</p>

科目	数学②	学年	2年	担当者	今澤 宏太
1. 指導目標				3. 評価の観点	
(1) 平行と合同，三角形と四角形，データの比較と箱ひげ図などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。				「知識・技能」・「思考・判断・表現」・ 「主体的に学習に取り組む態度」	
(2) 基本的な平面図形の性質を見いだし，平行線や角の性質をもとにしてそれらを確認説明する力，三角形の合同条件などをもとにして三角形や四角形の基本的な性質を証明したり，証明を読んで新たな性質を見いだしたりする力，四分位範囲や箱ひげ図を使ってデータの分布の傾向を比較して読み取り，批判的に考察し判断する力を養う。				4. 評価の方法	
(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度，多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとする態度を養う。				定期試験・ノート（新Aクラス中学数学問題集）・レポート・ふりかえり・行動観察	
2. 指導方法				5. 教科書・教材・テキスト等	
各領域の学習やそれらを相互に関連付けた学習において，次のような数学的活動に取り組むものとする。				「数学の世界2」（大日本図書） 新Aクラス中学数学問題集2年（6訂版）	
ア 日常の事象や社会の事象を数理的に捉え，数学的に表現・処理し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動				6. 年間計画	
イ 数学の事象から見通しをもって問題を見いだし解決したり，解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする活動				【1学期】	
ウ 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う活動				4章 平行と合同	
				1節 角と平行線	
				2節 図形の合同	
				5章 三角形と四角形	
				1節 三角形	
				【2学期】	
				5章 三角形と四角形	
				2節 四角形	
				3節 三角形や四角形の性質の利用	
				6章 データの比較と箱ひげ図	
				1節 箱ひげ図	
				2節 箱ひげ図の利用	
				【3学期】	
				7章 確率	
				1節 確率	
				2節 確率の利用	

科目	数学①	学年	3年	担当者	藤原 有希
1. 指導目標	<p>(1) 多項式，数の平方根と二次方程式，関数 <math>y=ax^2</math>，標本調査などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を養う。</p> <p>(2) 数の範囲に着目し，数の性質や計算について考察したり，文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力，関数関係に着目し，その特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，標本と母集団の関係に着目し，母集団の傾向を推定し判断したり，調査の方法や結果を批判的に考察したりする力を養う。</p> <p>(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度，多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとする態度を養う。</p>	3. 評価の観点	<p>「知識・技能」・「思考・判断・表現」・ 「主体的に学習に取り組む態度」</p>	4. 評価の方法	<p>定期試験・レポート 授業の様子（活動・ノート・ふりかえり） 課題ノート（新Aクラス中学数学問題集）</p>
2. 指導方法	<p>各領域の学習やそれらを相互に関連付けた学習において，次のような数学的活動に取り組む。</p> <p>ア 日常の事象や社会の事象を数理的に捉え，数学的に表現・処理し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動</p> <p>イ 数学の事象から見通しをもって問題を見だし解決したり，解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする活動</p> <p>ウ 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う活動</p>	5. 教科書・教材・テキスト等	<p>「数学の世界3」（大日本図書） 新Aクラス中学数学問題集3年（6訂版）</p>	6. 年間計画	<p>【1学期】</p> <p>1章「多項式」 多項式の計算・式の展開 因数分解 簡単な式の展開や因数分解の利用</p> <p>2章「平方根」 平方根の必要性と意味 根号を含む式の計算 平方根の利用</p> <p>【2学期】</p> <p>3章「2次方程式」 2次方程式 2次方程式の利用と応用 2次方程式の解の意味</p> <p>【3学期】</p> <p>4章「関数」 関数 <math>y=ax^2</math> 関数 <math>y=ax^2</math> の表，式，グラフ 関数の利用</p>

科目	数学②	学年	3年	担当者	島橋 尚吾
1. 指導目標				3. 評価の観点	「知識・技能」・「思考・判断・表現」・ 「主体的に学習に取り組む態度」
(1) 図形の相似，標本調査，円周角と中心角の関係，三平方の定理などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。				4. 評価の方法	定期試験・ノート（新Aクラス中学数学問題集）・レポート・ふりかえり・行動観察
(2) 図形の構成要素の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，標本と母集団の関係に着目し，母集団の傾向を推定し判断したり，調査の方法や結果を批判的に考察したりする力を養う。				5. 教科書・教材・テキスト等	「数学の世界3」（大日本図書） 新Aクラス中学数学問題集3年（6訂版）
(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度，多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとする態度を養う。				6. 年間計画	
2. 指導方法				【1学期】	
各領域の学習活動に加え，数学的活動を行うことで生徒は事象を数理的に捉え，主体的に数学の学習に取り組む態度を養うことができると考えている。そこで，次のような数学的活動に取り組む。				8章 標本調査	
ア 日常の事象を数理的に捉え，数学的に表現・処理し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動				1節 標本調査	
イ 数学の事象から問題を見だし解決したり，解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする活動				2節 標本調査の利用	
ウ 数学的な表現を用いて筋道立てて説明し伝え合う活動				5章 相似な図形	
				1節 相似な図形	
				2節 図形と比	
				3節 相似な図形の面積と体積	
				4節 相似な図形の利用	
				【2学期】	
				6章 円	
				1節 円周角の定理	
				2節 円の性質の利用	
				【3学期】	
				7章 三平方の定理	
				1節 三平方の定理	
				2節 三平方の定理と図形の計量	
				3節 三平方の定理の利用	